

3 提案：異なる材の特徴を各生活空間に埋め込む

ヒノキ スギ カラマツ トドマツ

風呂 キッチン 職 菜園

生活空間

材質の特徴がコア内に広がる

香り 吸匂 遮音 防虫

生活コア（共感処）

CLTの材質には主に「ヒノキ、スギ、カラマツ、トドマツ」の4つがあり、それぞれの特徴、色味や手触りやにおいなど違いに着目する。本提案では生理活動が低下する高齢者が、各材質のCLTで構成された4つに分割された「生活コア」と呼ばれる生活処を共有し合い生活をしていく。生活コア内は材質の特徴がコア内全体に広がることで生理活性化が促され、生活にいきいきさが生まれる。その生理活性化は個人にとどまらず他者に対しての施しに変わり「他者との共感」のなかでさらなるいきいきさが広がる生活拠点施設を提案する。

5 PLAN：分棟と土間による知識人の住み分け

7280 5450 5450 1820 6370 6370 6370 1820

1820 6825

10.920

5460

2730

9100

7280

4550 9100 7280 9100

2人世帯 50㎡ 1人世帯 37㎡ 2人世帯 40㎡

三か所からプライベート庭へアクセスが可能

職×トドマツ
生活のなかで冬の仕事として受け継がれてきたがま細工体験を薪ストーブに使用する薪割をする薪コアトドマツの上品な白色と高い遮音性により落ち着いた雰囲気の中で作業をすることができる

入浴×ヒノキ
ヒノキのCLT材である入浴コア真庭の地から湧き出す温泉ではヒノキの香りとともにリラックスできる。ランドリスペースと併せて地域住民の利用も可能

食×スギ
高い吸匂性・調湿性をもつスギのCLT材が使用された食コア真庭市の食文化に根付いた地産地消の食糧を育てた食糧を使用したお弁当作りを通して共感、世代間交流が生まれる

菜園×カラマツ
高い強度と防虫効果を持つカラマツのCLT材を使用した大規模な菜園コア一部をCLT材を組んだビニールハウスとしている。野菜や果物を共に育て、共に食べたり、食べてもらったりすることを通じて生き生きとした時間を過ごす

入浴コアからお風呂上りに休憩室で談笑

建物を買った土間空間を歩いて各コアの様子を感じる

さまざまな活動に対応する

前室・加工室

大光栽培

中庭

エアキッチン

ホール

居室

トイレ

洗面

浴室

入浴

洗濯

収納

バルコニー

各住戸に設けられた庭と繋がるバルコニー

高齢者が利用できるプライベート庭

6 構造計画：象徴的な生活コアと構造ユニット

本建物の象徴的な生活コアは、CLTパネルの特徴を活かし施工が容易にできるように三角形で構成した構造ユニットを採用しメイン構造とする。コア間の各空間構造ユニットが支えることで大空間を取ることができる。

①CLTパネルを立て掛け面トラス構造ユニットを計画

②面トラスが本建物のメイン構造を担い各コア間の空間を支える

③生活のコアとなりながら構造になることで共感処を建物の象徴とする。

12 つくば市 つかのまち

4 生活コア：分棟化による構造と機能の最大化

4つのCLTの素材の特徴を活かし各生活コアに落とし分棟化することでコアが混ざらず機能を最大化する

①ヒノキ 手触り・香り **入浴コア**

②スギ 吸匂・防湿 **食コア**

③トドマツ 遮音性 **職コア**

④カラマツ 防虫・大スパン **菜園コア**

天然温泉の湯舟に利用されるヒノキを空間まで拡張する。広がる香りや手触りは活性化を促す。

吸匂性が高いスギは前の料理の残香を吸収し、目の前の料理に集中し味覚や嗅覚が研ぎ澄まされる。

遮音性の高いトドマツは外部を遮断し、質の高い加工などを行える。創作性を促す効果を持つ。

防虫効果の高いカラマツは高齢者にとって重労働な虫対策ができ農作業も他者と共有する。

7 20年後：つぼ型解消による需要変化への対応

今後の日本は高齢者施設が増えていくことが予想され団塊世代の減少により高齢者施設の需要にも変化が訪れる。需要の変化に合わせCLTの可変性を活用し一部を「短期居住施設」を提案する。

住戸A 住戸B 住戸C → 短期居住施設 住戸C

取り払う壁

既存の住宅の壁を取り払う、生活コアが構造の役割を担うため一部を拡充し大人数間取りを確保

高齢者と生活コア内で交流が生まれ、高齢者は「教える生きがい」、居住者は真庭市居住体験ができる。



9 詳細断面図：生活に合わせたCLT材の選択

最高高さ 300

棟包み

屋根：
木目調ガルバリウム鋼板
耐水針葉樹合板 t12
通気層 t60 - 透湿防水遮熱シート
CLT トドマツ t90 (無塗装)

床：
トドマツ 無垢フローリング
t15 床用自然塗料
パーティクルボード t30
耐水針葉樹合板 t24

162

1900

4100

3800

1FL

400

GL

地下水利用

貯水槽

水が地中に浸透する

帯水層

0 1 2 3 4 5 10

8 全体断面図：地域に根づく生活文化の集積と生きる郷土博物館としてのカタチ

薪ストーブに使用する薪を割る半屋外のパーゴラ空間

調湿性が高い杉のCLTによって囲まれた熟成室。シェアキッチンから杉樽が並べられた内部の様子を見ることができる。

住人が日常使用するキッチンは地域住民におすそ分けする味噌を仕込む場ともなる

地域に開かれた中庭では定期的マルシェなどが開かれる

シーズンによらず栽培が可能な水光栽培育てた作物をマルシェなどで販売することで本建物運営の一部を賄う

薪コア

職コア

ホール

熟成室

シェアキッチン

中庭

食コア

菜園コア

水光栽培

地下水利用

貯水槽

水が地中に浸透する

帯水層

0 1 2 3 4 5 10